



佐藤一郎

石膏素描

1964

|

1966

展

令和元年12月9日(月)～27日(金) ※21(土)、22日(日)は休館
9:00～18:30(最終日は16:00まで)

入場無料 東北生活文化大学6号館1階ギャラリーCORE

【お問い合わせ】 東北生活文化大学 佐藤一郎・石膏素描展実行委員会(担当:北折/鈴木)

〒981-8585 仙台市泉区虹の丘一丁目18番地の2

TEL: 022-272-7511(代表) URL: <https://www.mishima.ac.jp/tsb/>



佐藤一郎 石膏素描 1964 | 1966 展

開催にあたって

東北生活文化大学・同短期大学部の学長として今年4月に着任した佐藤一郎の、木炭による石膏素描約40点を展示いたします。佐藤一郎は1946年に宮城県古川市に生まれ、宮城県仙台第二高等学校を卒業、東京藝術大学・同大学院およびハンブルグ美術大学で研鑽を積み、その後母校の東京藝術大学や金沢美術工芸大学大学院等で教鞭を取りました。油彩や混合技法で制作した絵画作品はもとより、絵画技法・材料の研究・著作等も内外において高く評価されています。

今回展示の素描はすべて大学入学前のものであり、そこからは大志を胸に抱き、真摯に写生に取り組む若き画学生の熱気が伝わってきます。約半世紀前に描かれた素描群は、一個人の表現にとどまらず、当時の基礎的な修練の優れた成果としてとらえることができます。そこに、時代をこえて現在にまでつながる普遍的な「ものの見方」について、一つの答えを提示しているのではないのでしょうか。

特に、これから美術を志す若い人々には、是非ご覧いただき明日への道標となれば幸いです。

佐藤一郎・石膏素描展実行委員会 北折整



佐藤一郎(さとういちろう) プロフィール

東北生活文化大学
 東北生活文化大学短期大学部 学長

昭和21年、古川市(現:大崎市)で生まれ、仙台市で育つ。
 明治美術学会会員、文化財保護修復学会会員、文化財保護・芸術振興助成財団評議員、日本美術家連盟会員および委員。

昭和45年、東京藝術大学卒業「透視肖像の圖」文部省買上げ(東京藝術大学美術館蔵)／昭和45年、「晶子肖像の圖」大橋賞受賞(宮城県美術館蔵)／昭和56年、セントラル美術館油絵大賞展「ぬい五歳像」佳作賞受賞(宮城県美術館蔵)／平成26年度宮城県芸術選奨(美術・洋画)受賞…など。

